| 区分 | | | 指　標<br>（◎：重点指標） | 現　状<br>福井県 | 現　状<br>全国平均 | 現　状<br>備考 | 数値目標 | 施策等 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 災害時に拠点となる病院 | ストラクチャー指標 | | 全ての施設が耐震化された災害拠点病院の割合<br>【現況調査】 | 9/9　100% | 92.4% | R元.9現在 | ― | |
| | | | 複数の災害時の通信手段の確保率<br>【現況調査】 | 9/9　100% | 82.7% | 福井県はH31.4現在<br>全国平均はH28.4現在 | ― | |
| | | | 多数傷病者に対応可能なスペースを有する災害拠点病院の割合<br>【現況調査】 | 9/9　100% | 70.9% | 福井県はH31.4現在<br>全国平均はH28.4現在 | ― | |
| 災害時に拠点となる病院以外の病院 | | | 全ての施設が耐震化された災害拠点病院以外の病院の割合<br>【現況調査】 | 81.0% | 76.0% | 福井県<br>R2.6現在<br>全国平均<br>R元.9現在 | ― | |
| | | ◎ | 災害拠点病院以外の病院における業務継続計画の策定率<br>【県調査】 | 0.241 | 0.078 | 福井県<br>R2.11現在<br>全国平均<br>H29.9.30現在 | ― | |
| | | ◎ | 広域災害・救急医療情報システム（EMIS）への登録率<br>【県調査】 | 58/58　100% | 0.994 | R3.4.1現在 | ― | |
| 都道府県 | | | 医療活動相互応援態勢に関わる応援協定等を締結している都道府県数<br>【県調査】 | 14府県 | ― | R3.4現在 | ― | |
| | | | DMAT, DPAT等の緊急医療チーム数およびチームを構成する医療従事者数<br>【現況調査】 | DMAT数：<br>10病院24チーム<br>DMAT隊員数：168人<br>DPAT先遣隊数：<br>5チーム<br>統括DMAT：18名<br>DMATインストラクター：2名<br>ロジスティック隊員：8名<br>災害時小児周産期リエゾン養成者数：2名 | DMAT数：1,571チーム<br>DMAT隊員数：11,481人 | 福井県はR3.1現在<br>全国はH29.4現在 | DMAT：<br>25チーム<br>DPAT先遣隊：<br>4チーム<br>統括DMAT：<br>16名<br>DMATインストラクター：6名<br>ロジスティック隊員：6名<br>災害時小児・周産期リエゾン：2名/年 | ・DMAT養成、ロジスティック、災害時小児・周産期リエゾン研修への参加を促し、インストラクター資格取得を図ります。 |
| | | | 災害医療コーディネーター任命者数<br>【県調査】 | 25名 | 1,642名 | 福井県はR3.7現在<br>全国はR元 | ― | ・DMAT養成、ロジスティック、災害時小児・周産期リエゾン研修への参加を促し、インストラク |
| | | | 災害時小児周産期リエゾン任命者数<br>【県調査】 | 10名<br>1.3名/10万人対 | 587名<br>0.5名/10万人対 | 福井県はR4.3現在<br>全国はR3.8現在 | 年2名 | ・DMAT養成、ロジスティック、災害時小児・周産期リエゾン研修への参加を促し、インストラク |
| 災害時に拠点となる病院<br>災害時に拠点となる病院以外の病院<br>都道府県 | プロセス指標 | ◎ | EMISの操作を含む研修・訓練を実施している災害拠点病院の割合 | 52.9% | 27.90% | H29.9.30現在 | ― | |
| | | ◎ | 災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関（消防、警察、保健所、市町村等）、公共輸送機関等との連携の確認を行う災害訓練の実施回数<br>【県調査】 | 1回<br>（原子力防災訓練） | ― | R2年度 | 年3回以上実施 | ・災害医療調整機能を組み入れた災害訓練・研修を実施します。 |
| | | ◎ | 災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関・団体等と連携の上、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う災害訓練の実施回数<br>【県調査】 | 0回<br>※研修2回<br>（ACT、HMIMMS） | ― | R1年度 | | |
| | | ◎ | 広域医療搬送を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関（消防、警察等）、公共輸送機関等との連携の確認を行う災害訓練の実施箇所数および回数<br>【県調査】 | 2回<br>（県防災訓練、国民保護訓練） | ― | R2年度 | | |
| 災害時に拠点となる病院 | | ◎ | 被災した状況を想定した災害実動訓練を実施した災害拠点病院の割合<br>【現況調査】 | 8/9　88.9% | ― | H30年度 | ― | |
| | | | 基幹災害拠点病院における県下の災害関係医療従事者を対象とした研修の実施回数<br>【県調査】 | 実施回数：12回 | ― | H30年度 | ― | |
| 都道府県 | | | 医療従事者に対する災害医療教育の実施回数 | 実施回数：1回<br>（EMIS） | 実施回数：277回 | 福井県はR2<br>全国はR元 | ― | |